

みんなに知ってほしい

食物アレルギーのこと…



食物アレルギーとは…

食物アレルギーとは、特定の食べ物を食べたり、触れたり、吸い込んだりした後に、からだが過敏に反応して、呼吸器・消化器あるいは全身性に生じる症状のことを言います。

【主な症状】

かゆみ・じんましん、唇の腫れ、まぶたの腫れ、嘔吐、咳・ぜん息（ゼイゼイ・ヒューヒュー）など
重篤な場合には、意識がなくなる、血圧が低下しショック状態になる、最悪の場合死に至る

※人によって原因となるアレルゲン（アレルギーを引き起こす原因となる物質）や
その反応を引き起こす量が異なります。

※同一人物であっても体調によって、反応が変わります。



特定原材料（8品目）



食物アレルギーの発症数の割合が多かったり、重篤な症状が現れやすく、「特定原材料」として表示が義務付けられています。

特定原材料に準ずるもの（20品目）

アーモンド、あわび、いか、いくら、オレンジ、カシューナッツ、キウイフルーツ、牛肉、ごま、さけ、さば、大豆、鶏肉、バナナ、豚肉、マカダミアナッツ、もも、やまいも、りんご、ゼラチン

「特定原材料に準ずるもの」として、表示が推奨されています。
※必ずしも表示されるわけではありません。

もっと詳しく知りたい方へ

食物アレルギーについて、命を守るために知っていただきたいこと、気を付けていただきたいことなどがたくさんあります。食物アレルギーのことをもっと詳しく知りたい方は、消費者庁のHPをぜひご覧ください。

消費者庁HP「食物アレルギー表示に関する情報」▶

参考：広島県公式HP「乳幼児における食物アレルギーの対応について」

消費者庁HP「加工食品の食物アレルギー表示ハンドブック」

